



よくがんばったね 子どもたち

校長 松田 幸裕

3月も下旬となり、朝起きると、春告げ鳥ともいわれる鶯の鳴き声を耳にすることも多くなってきました。校庭の桜も間もなく開花することでしょう。平成23年度もうすぐ終わり、子岳小学校の閉校式も間近になってきました。子どもたちは、毎日元気に登校し、一日一日を精一杯過ごしております。この1年間、母校である子岳小学校が閉校になるという淋しさを抱きながらも、勉強や運動、集合学習やふれあい活動、学習発表会や音楽発表会、いろいろな活動に積極的に取り組み、表現力の向上など大きな成果を上げ、心も体も大きく成長しました。これまで学校便りで紹介してきましたが、この子どもたちの活躍により、子岳小学校は「有終の美」を飾ることができたと思います。本当に素晴らしい力を持ち、一生懸命頑張った子どもたちを誇りに思いますとともに地域の皆様にも褒めていただきたいと思います。



(電子黒板を使っの復習)



(リサイクル品を活用した工作)

3月8日最後の授業参観・学級PTAを実施しました。保護者の方に、学習の様子や成長した様子を見ていただきました。

入賞おめでとう

◎ 鹿児島県小学校書写コンクール

- (硬筆) 奨励賞 4年 大毛 あゆ
- 特選 3年 中野 美羽
- 入選 1年 大毛 かや



◎ 南日本書道会認定試験

- (習字) 初段 4年 大毛 あゆ
- 特級 3年 中野 美羽
- 5級 1年 大毛 かや

みんな習字も硬筆も作文も上手になりました。

【3月のつぶや句】

- つくしがね ぽんと出てきて せいくらべ
1年 大毛 かや
 - 春になり たんぽぽでてきた こんにちは
3年 中野 美羽
 - 受験生 合格したね かんぱいだ
4年 大毛 あゆ
- ※ 子どもたちの素直な気持ちが言葉に表れていましたね

◇◇◇ もうすぐ閉校式 ◇◇◇



3月4日 消防団有志による記念碑周辺の清掃作業→

3月19日 地区コミ役員による奉仕作業

子岳小閉校記念事業実行委員会では、3月24日(土)の閉校式・閉校記念碑除幕式・思い出を語る会に向けて準備をしています。2月29日～3月1日

記念碑据え付け工事



児童・保護者・職員による玉石並べ(記念の手形も押ししました。)

子岳小学校への長きにわたる御支援・御協力

誠にありがとうございました

いよいよ3月31日をもちまして、創立以来125年の歴史と伝統を築いてきた子岳小学校がその幕を下ろします。地域の方々にとりましては、母校であり、地域の中心として心の拠り所である学校がなくなることに、大きな寂しさを感じていらっしゃると思います。

学校のアルバムを開きますと、楽しく一生懸命活動している子どもたち、情熱をもって教育にあたる教職員、教師と一緒に汗を流す保護者や地域の方々の姿があります。それぞれ時代は違いますが、ある時は保護者として、またある時はOB

として学校に係わっていただきました。いろいろな学校行事への参加をはじめ、学校整備奉仕作業、準会員としてのPTA会費の支援、櫓漕ぎなど体験活動の指導、高齢者クラブの交流活動など、本校の教育活動をしっかりと支えていただきました。まさに、学校と地域が一体になった学校でした。最後の学校便りを発行するに当たり、これまで子岳小学校に惜しみない協力をしてくださった、保護者・地域・関係機関すべての皆様に心から御礼を申し上げます。ありがとうございました。

【職員離任の御挨拶】

この2年間、学校や道で会ったとき、温かい言葉をかけていただき、とてもうれしかったです。また、いろいろと御協力いただきましてありがとうございました。素晴らしい子どもたち、保護者、地域の方々に恵まれて幸せな2年間でした。子岳小学校、片野浦地区大好きです。 1年担任 桑原千恵子教頭

10月に赴任してからあつという間に3月が来てしまいました。子どもたちとの学校生活は本当に充実したものになり、その笑顔に改めて教師になりたいという気持ちが強くなりました。子どもたちに誇れる教師になるよう頑張ります。半年間ありがとうございました。 3・4年担任 鮫島 愛教諭

子岳小学校で過ごした3年間、多くの出会いの中で、かけていただいたあたたかい言葉やお気持ちがたいへんうれしかったです。本当にありがとうございました。 山下ふくみ学校主事

◎ 兼務していただいた先生方

子岳小には、週に1度の勤務でしたが、毎回来るのがとても楽しみでした。教員生活のスタートをここで過ごすことができ、とても幸せでした。この1年間は私にとっての宝物です。1年間ありがとうございました。 海陽中 濱田あゆみ養護教諭

三年間お世話になりました。子岳小での仕事はいつも楽しいでした。運動会がとても印象に残っています。いい校長・教頭先生に恵まれたと思います。子岳小のことはいつまでも忘れません。 海陽中学校 川前 高秋事務主幹

◇◇◇ これまで、学校の取組や成果、子どもたちの活動の様子をできるだけ詳しく伝えたいと思い学校便り『子岳風』を発行してまいりましたが、この3月号をもって終わりとなります。御愛読いただきありがとうございました。私も片野浦の豊かな自然の中で、素晴らしい子どもたちや保護者、地域の方々に囲まれ、3年間楽しく生活することができました。地域の皆様に心から感謝申し上げます。(松田 幸裕)